

# 2019年度 通常総会 を開催

一般社団法人群馬労働基準協会連合会

5月13日（月）、一般社団法人群馬労働基準協会連合会（会長：町田錦一郎）は、2019年度通常総会を前橋商工会議所において、65名の出席の下、盛大に開催した。

冒頭、町田会長が挨拶し、「企業の景況感は悪化しているとも言われている。13次防がスタートした昨年は死傷者が増加し、年次目標の達成ができなかった。働き方改革を実現するため、様々な問題の件数を何としても減らさなくてはならない。」と諸課題への取組強化を呼びかけた。

議事において、提出議題すべてを満場一致で承認・可決した。

任期満了に伴う役員改選を行い、理事13名・監事2名のほか、会長には町田錦一郎氏、副会長には堀口廣政氏、山藤浩一氏、専務理事には寺村裕司氏をそれぞれ選出した。

また、来賓多数にご臨席を得た中、群馬労働局長（田窪丈明氏）、群馬県知事（代理：産業経済部労働政策課長の高澤延行氏）よりそれぞれ祝辞を賜った。

田窪局長からは、「雇用情勢は堅調であるが、人手不足が続く。時間外労働上限規制の段階的施行が4月から始まったが、過重労働防止対策等の3本柱を軸に行政を展開したい。」として引き続いての理解と協力が求められた。

なお、総会後に開催した特別講演では、日本銀行前橋支店長の岡山和裕氏を講師に招き、『日本銀行の業務と金融政策』と題し、1時間にわたる講話を拝聴した。



会場の模様



挨拶：町田会長



祝辞:田窪群馬労働局長



祝辞:高澤労働政策課長



新役員挨拶



特別講演:岡山日本銀行前橋支店長